



# X SCHOOL

FUKUI



# XSCHOOL FUKUI

2016年秋、福井市にて開校したXSCHOOLは、次代のデザイナーのための小さな小さな教室です。あらゆる分野・枠組みを横断することで新たな価値を生み出し、複数の役割や関係を紡いでプロジェクトを実現する「広義のデザインの力」がますます求められる社会を見据え、横断的かつ包括的な視点で、事業・プロジェクトを共創する実践的プログラムを構築。さまざまなプロジェクトが生まれています。

福井を拠点とする分野の異なる3社のパートナー企業を迎え、さまざまなデザイン領域を横断して活躍する講師陣、プログラムディレクターをはじめ、事業化アドバイザーによる伴走、また今年度は、昨年度修了したXSCHOOL 1期生によるサポートを受け、約半年の間、ともに考え、ともにつくる「学びと実践の場」を創出してきました。

XSCHOOLに集まった受講メンバー21名は、関東・関西・福井など拠点もさまざま。またデザイナーや編集者、金融関係者、保育士など、専門性もバックグラウンドも異なります。3名1組のチームで対話と実験を繰り返しながら、福井に根づく文化や風土を紐解き、社会の動きを洞察し、新たな事業・プロジェクトを構想。その過程から、地域を超えた新たな関係性が生み出されています。

この試みを通して、まだ見ぬ未来の可能性に思いをめぐらせ、地域と人との新しい関係性を考えるヒントになれば幸いです。

## パートナー企業

### 荒井 株式会社



明治時代より続く福井の伝統産業・絹織物(=シルク)に特化した産元商社。和装用羽二重織物やアパレル向け腹地、スカーフ用生地はじめ、近年は産業資材用生地や機能性素材の加工技術開発にも取り組む。  
www.arai-silk.co.jp

### 株式会社 米五



天保2年(1831年)創業。厳選した国産米、国産大豆、塩を使った昔ながらの味噌づくりを継承する。永平寺御用達店として日夜修行に励む雲水らの貴重な蛋白源としての味噌蔵を預かってきた歴史をもつ。  
www.misoya.com

### 株式会社 タッセイ



「[建てる]を応援する会社」として、住宅用建築資材の販売・納入と大型ビルなどの内装工事を行う。北陸一の専属施工集団「タッセイ職友会」を有し、資材調達から工程・品質・安全の管理を一貫して担う。  
www.tassay.co.jp

## 講師

### 原田祐馬

Yuma Harada

UMA/design farm 代表。文化や福祉、地域に関わるプロジェクトを中心に、「ともに考え、ともにつくる」を實踐。グッドデザイン賞審査委員、京都造形芸術大学空間演出デザイン学科客員教授。

### 萩原俊矢

Shunya Hagiwara

ウェブデザインやネットアートの分野を中心に活動し、企画から実装・運営までウェブにまつわる仕事を包括的に行う。IDPW.org 正会員、2015年より多摩美術大学統合デザイン学科非常勤講師。

### 高橋孝治

Koji Takahashi

無印良品にて、生活雑貨の企画デザイン、防災「いつものもしも」のディレクションを行う。2015年、愛知県常滑市に移住。地元企業や常滑市とプロジェクトを進行中。常滑焼ブランディングディレクター。

## 事業化アドバイザー

### 山口高弘

Takahiro Yamaguchi

GOB Incubation Partners 株式会社代表取締役。主に0→1および1→10フェーズでの事業創出・創業支援の実績が豊富。元POスポーツ選手。野村総合研究所にて新規事業開発支援を経て、現職。

## プログラムディレクター

原田祐馬(デザイナー・UMA/design farm 代表) ※講師と兼任  
多田智美(編集者・MUESUM 代表)  
内田友紀(株式会社リ・パブリック共同代表)

実施主体 未来につなぐ ふくい魅える化プロジェクト 主宰 福井市  
協力 福井大学産学官連携本部、株式会社福井銀行、株式会社福井新聞社  
運営 株式会社リ・パブリック、株式会社福井新聞社

## 01

### ものらく座

“ものづくりの魅力”を落語で体感する新しい座



受け手の想像力を刺激し、笑っているうちにその世界に引き込んでいく“落語”を通して、ものづくりの裏側にあるつくり手の技やあふれる熱量を伝えるプロジェクト。ものづくり産地・落語家とともに創作落語や物語性のある商品を開発し、もの・産地への愛着をゆるやかに生み出します。



今飯田佳代子 Kayoko Imaida  
会社員(メーカー)/千葉県出身→千葉県在住  
横山絵理 Eri Yokoyama  
信楽地域おこし協力隊/鹿児島県出身→滋賀県在住  
安井利彰 Toshiaki Yasui  
デザイナー/福井県出身→福井県在住

## 02

### ころりん

子育て中のおかあさんとつくる、小さな和菓子



三世帯同居率が高く、待機児童率0%と子育て環境が豊かな福井市。しかし、子育て中のおかあさんが不安を抱えていないわけではありません。そんな気持ちに寄り添う第一弾は、子どもも安心して食べられる和菓子「ころりん」。おかあさんの仕事づくりを通して、やわらかな協働の場を生み出します。



片瀬未帆 Miho Katafuchi  
会社員(食品)/大阪府出身→大阪府在住  
早川祐美 Yumi Hayakawa  
主婦(元下着デザイナー)/福井県出身→福井県在住  
小野寺正人 Masato Onodera  
会社員(広告)/北海道出身→東京都在住

## 03

### ほんのちょっと

小さなコミュニティをつなぐ、「リレー本棚」



親しい仲間同士で育む本棚プロジェクト。共有したい本を空っぽの「本棚」にそれぞれ取め、リレーのようにぐるぐると送りまわすことで、各地で暮らす仲間たちの近況や興味関心が詰まった本棚が生まれます。これまで知らなかったお互いのことを「ほんのちょっと」知るきっかけを提案します。



松本一希 Kazuki Matsumoto  
編集者/埼玉県出身→東京都在住  
中井詩乃 Shino Nakai  
デザイナー/和歌山県出身→大阪府在住  
青山海里 Kairi Aoyama  
会社員(金融)/福井県出身→福井県在住

## 04

### めおとみそ

おいしい対話を通して、二人の味を見つけるキット



食事の味つけ、靴下の畳み方、洗濯洗剤の種類など、大切な人とともに暮らしてはじめて気づく、小さな“すれ違い”。それぞれの家庭の味がある「食」、なかでも地域によって味の違いが大きい「味噌」に焦点をあて、おいしい対話を通して、二人の味を見つける“胃袋のすり合わせ”を提案します。



津田康平 Kohei Tsuda  
会社員(鉄道)/岡山県出身→福井県在住  
土田佳奈 Kana Tsuchida  
福井ゲストハウス SAMMIE'S スタッフ/福井県出身→福井県在住  
古澤敦貴 Atsuki Furusawa  
コピーライター/愛知県出身→大阪府在住

## 05

### OYADORI

自撮りもいいけど、たまには親撮り



孫世代の視点から高齢者とのつきあい方、バトンの受け取り方をリデザインする「孫の手舎」による第一弾企画。両親や祖父母の日常の姿、家庭の味、我が家の定番など、ささやかながら大切な家族の文化資産を、息子・孫・いとこたちがともに記録し、家族・親族間で共有できるアプリです。



清水一史 Kazufumi Shimizu  
会社員(不動産)/福井県出身→東京都在住  
滝見彰 Akie Hamami  
NPO 団体職員/大阪府出身→福井県在住  
藤井正雄 Masao Fujii  
UXデザイナー/佐賀県出身→横浜市在住

## 06

### むすび通信社

大人と子どもの“好き”をつなげる通信社



「将来の夢はありましたか?今の自分につながってますか?」夢中になった夢の裏側にある“好き”という気持ちは、形を変えて育むことができます。「むすび通信社」は、10歳の子どもたちとともに毎号誰かの“好き”を切り口に、さまざまな形で“好き”を実践する大人を取材、発信します。



坂下佳奈 Kana Sakashita  
元・会社員(印刷)/富山県出身→大阪府在住  
柴田計 Kei Shibata  
フリーランス保育士/福井県出身→福井県在住  
牧野真緒 Mao Makino  
会社員(IT系)/大阪府出身→愛知県在住

## 07

### ふれてみっけ

ふれて、みつける。新しい触覚ゲーム



ポケットを使って楽しむ、新しい触覚ゲーム。ポケット=視覚情報が自然と遮断される空間と捉え、さまざまな質感を持つコインに触れ、遊びながら微細な質感の差異に気づき、触覚を育てていきます。第一弾の素材は、福井の代表産業・絹織物(=シルク)。さあ、「ふれてみっけ」まじよう!



互井良典 Yoshinori Kawarai  
デザイナー/大阪府出身→大阪府在住  
広瀬祥子 Sachiko Hirose  
グラフィックデザイナー/福井県出身→福井県在住  
山下敬大 Norihiro Yamashita  
会社員(ITコンサル)/大阪府出身→東京都在住

## PROCESS

XSCHOOLでは、これまで3人1組の7チームがそれぞれ新たなプロジェクトを立ち上げるべく、試行錯誤してきました。フォーマルな場はもちろん、インフォーマルな場での関係性づくりを重視したプログラムを構築。また何事も楽しみながら学び、失敗を恐れず、挑戦できる環境を整えました。

2017. 8/9,10,23

XSCHOOL 募集説明会

8/9@東京/100BANCH 8/10@福井/アオッサ6Fレクリエーションルーム 8/23@大阪/スタンダードブックストア心齋橋

9/30,10/1



XSCHOOL 01@福井:加藤ビル

オリエンテーションの後、約半年伴走する講師によるレクチャー、福井のまちを知るミニレクチャーを受講。その後、2日間にわたってパートナー企業3社を見学し、社長や社員の方から企業理念や展望、抱える課題についてヒアリングしました。また初日夜には、パートナー企業を交えての懇親会、夜のまち歩きなどを通して、福井への理解を深めていきました。2日間の最後は、3人1組のチームに分かれ、それぞれの気づきを共有。お互いの視点を楽しみながら、アイデアの種を見つけていきました。翌10/2には、希望者を対象に、一乗谷朝倉氏遺跡・養浩館庭園の見学や呉汁づくり体験など福井の歴史と文化を体感するエクスカージョンを実施。



30分で伝えきれない福井のすべて:森岡咲子(福井ゲストハウス SAMMIE'S)・河村昌明(福井新聞社)、夜のまち歩き:天野準一、坂田守史(ふくい片町青年会)

10/28,29



XSCHOOL 02@福井:加藤ビル

リサーチ・プロトタイプを用いたアイデアの発表からスタート。初日午後には1期生の加藤氏を迎えた特別レクチャー、夜には1期生による経過報告会を実施しました。プロジェクトの裏側に込められた想い、活動を大切に育み続ける1期生の姿に刺激を受けました。  
ゲスト講師:加藤洋(XSCHOOL 1期生/こよみッション)

11/18,19



XSCHOOL 03@福井:加藤ビル

プランの進行を共有するプレゼンと講評を実施。アイデア実現のために、より具体的なリサーチを進めるチーム、動機に立ち戻って議論するチームなど進捗はさまざま。講師・パートナー企業を交えたチーム別面談を通して、アイデアと目指す未来像を整理しました。

12/9,10



XSCHOOL 04@福井:加藤ビル

ブラッシュアップしたプランの発表と講評後、2日間にわたって事業化アドバイザーの山口氏によるレクチャーを実施。1期生によるプロジェクト「FOODIST INFORMATION」を題材に、顧客価値と経済価値が両立する事業スキームのつくりかたを学びました。  
ゲスト講師:山口高弘(GOB Incubation Partners 株式会社 代表取締役)  
ゲスト:黒川照太(XSCHOOL 1期生/FOODIST INFORMATION)

2018.1/6,7



XSCHOOL 05@福井:加藤ビル

初日はプロトタイプを用いたアイデアの発表とチーム別面談を実施。2日目は、プログラムディレクターで編集者の多田氏による企画書講座を通して、それぞれのプランの根っこを掘り下げて、人や組織を動かすための魅力的な言葉や手法について考えました。  
ゲスト講師:多田智美(編集者/MUESUM 代表)

2017.12/23

XSCHOOL 番外編@大阪:UMA+MUESUM 事務所

2018.1/13



XSCHOOL 番外編@東京:TAM 東京オフィス

年末には改めてプランを整理する機会を、また東京発表会1週間前にはリハーサルとして、チームごとにプレゼンテーションと講評を実施。プレゼン内容や方法、事業展開、プロトタイプに至るまで、講師・プログラムディレクターを交えて議論を重ねました。

1/21 13:30-18:00

XSCHOOL 発表会@東京:100 BANCH

ゲスト:服部滋樹(graf 代表)  
林千晶(ロフトワーク共同創業者、代表取締役)

2/3

13:30-18:00

XSCHOOL 発表会@福井:ハビリンホール

ゲスト:中邑賢龍(東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分野教授)  
山出淳也(NPO法人BEPPU PROJECT 代表理事)

運営メンバー:Re:public Inc. [内田友紀、白井隆]、UMA/design farm [原田祐馬]、MUESUM [多田智美]、福井新聞社 [宮下浩一、河村昌明]、石原藍、高橋優 記録撮影:片岡香子

\*ほかにも「絵巻弁当プロジェクト」や「あさひるばんじょう」など、さまざまな展開を計画中です。

\*掲載情報は2018年1月21日時点のものです